

分析結果報告書 [11] 1/1

2. 5 模擬水質試料 (その他の農薬)

<分析機関情報>

機関コード	
機関名	
電話番号	

<分析結果：参照項目>

項目	分析結果 (μg/L) 注1~4)				
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
アセタミプリド					
クロチアニジン					
ジノテフラン					

注1) 実施要領の希釈方法に従って、共通試料2を水で1000倍希釈して調製した分析用試料中の濃度(μg/L)を記入する。測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 本調査においては、報告下限値を指定せず、各機関の検出下限値以上のデータを報告値とする。

注3) 検出下限値以上であった場合、JIS Z 8401 によって数値を丸めて有効数字3桁で報告値を記入する。

注4) 検出下限値未満であった場合、NDと記入するとともに、その後ろに検出下限値を括弧()をつけJIS Z 8401 によって数値を丸めて有効数字1桁で記入する。

<Z-スコアの報告書資料編への記載>

項目	Z-スコアの報告書資料編への記載 注)
アセタミプリド	1. 希望する 2. 希望しない
クロチアニジン	1. 希望する 2. 希望しない
ジノテフラン	1. 希望する 2. 希望しない

注) 分析結果を報告した機関が20に満たない際は、Z-スコアの報告書資料編への記載を行わない場合がある。

<分析の種類等：参照項目>

項目	分析方法	用いたシステム
アセタミプリド	1. 固相抽出-液体クロマトグラフ-タンデム型質量分析法 2. 液体クロマトグラフ-質量分析法 3. その他 ()	1. GC/MS (四重極) 2. GC/MS/MS (タンデム四重極) 3. GC/飛行時間 (四重極-飛行時間を含む) 4. LC/MS/MS (タンデム四重極) 5. LC/飛行時間 (四重極-飛行時間を含む) 6. その他 ()
クロチアニジン	1. 固相抽出-液体クロマトグラフ-タンデム型質量分析法 2. 液体クロマトグラフ-質量分析法 3. その他 ()	1. GC/MS (四重極) 2. GC/MS/MS (タンデム四重極) 3. GC/飛行時間 (四重極-飛行時間を含む) 4. LC/MS/MS (タンデム四重極) 5. LC/飛行時間 (四重極-飛行時間を含む) 6. その他 ()
ジノテフラン	1. 紫外分光光度型検出器付高速液体クロマトグラフ法 2. 固相抽出-液体クロマトグラフ質量分析法 3. 液体クロマトグラフ-質量分析法 4. その他 ()	1. GC/MS (四重極) 2. GC/MS/MS (タンデム四重極) 3. GC/飛行時間 (四重極-飛行時間を含む) 4. LC/MS/MS (タンデム四重極) 5. LC/飛行時間 (四重極-飛行時間を含む) 6. その他 ()

<定量用イオン及び確認用イオン>

項目	定量用イオン(m/z) 注)	確認用イオン(1)(m/z) 注)	確認用イオン(2)(m/z) 注)
アセタミプリド			
クロチアニジン			
ジノテフラン			

注) MS/MSを用いた場合は、「289>91」の様に記入する。

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点	
--------------------------	--